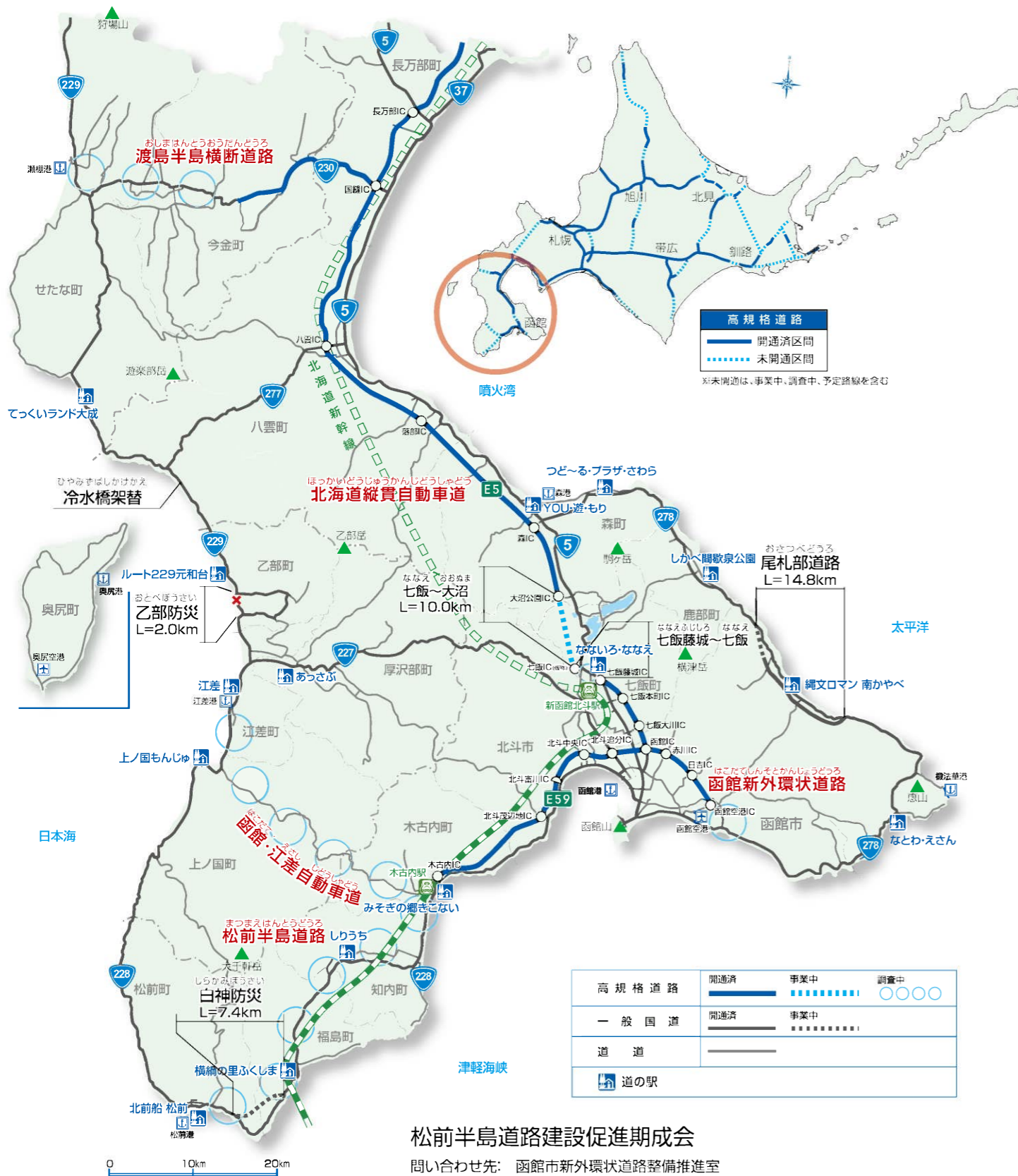


## 高規格道路の整備により、災害時を想定した安全・安心の確保と 地域経済の向上、良好な沿道環境を提供します。

北海道が広大な大地の利を生かし、食や安らぎを提供できる地域としての役割を果たすとともに、救急医療や災害時の代替ルートの確保など道民の安全で安心な暮らしをすすめるためには、高規格道路の早期開通が最重要課題であります。

特に、道南地域において、北海道の「強み」である第一次産業（農業・漁業）や観光業をまもるためには、物流や交通の拠点となる空港・港湾といった重要な施設を有し、医療や福祉・介護・教育・商業・娯楽などの高次な都市機能が集中している函館市を中心とした、高規格道路の整備が必要であり、地域の自治体を中心となって期成会を組織し活動を行っております。



松前半島道路建設促進期成会  
 問い合わせ先: 函館市新外環状道路整備推進室  
 〒040-8666 函館市東雲町4番13号  
 TEL:0138-21-3427 FAX:0138-22-4005 令和6年4月現在

# 松前半島道路

寒中みそぎ(木古内町)

法亀寺のしだれ桜(北斗市)

五稜郭公園の桜(函館市)  
(はこだてフィルムコミッション提供)

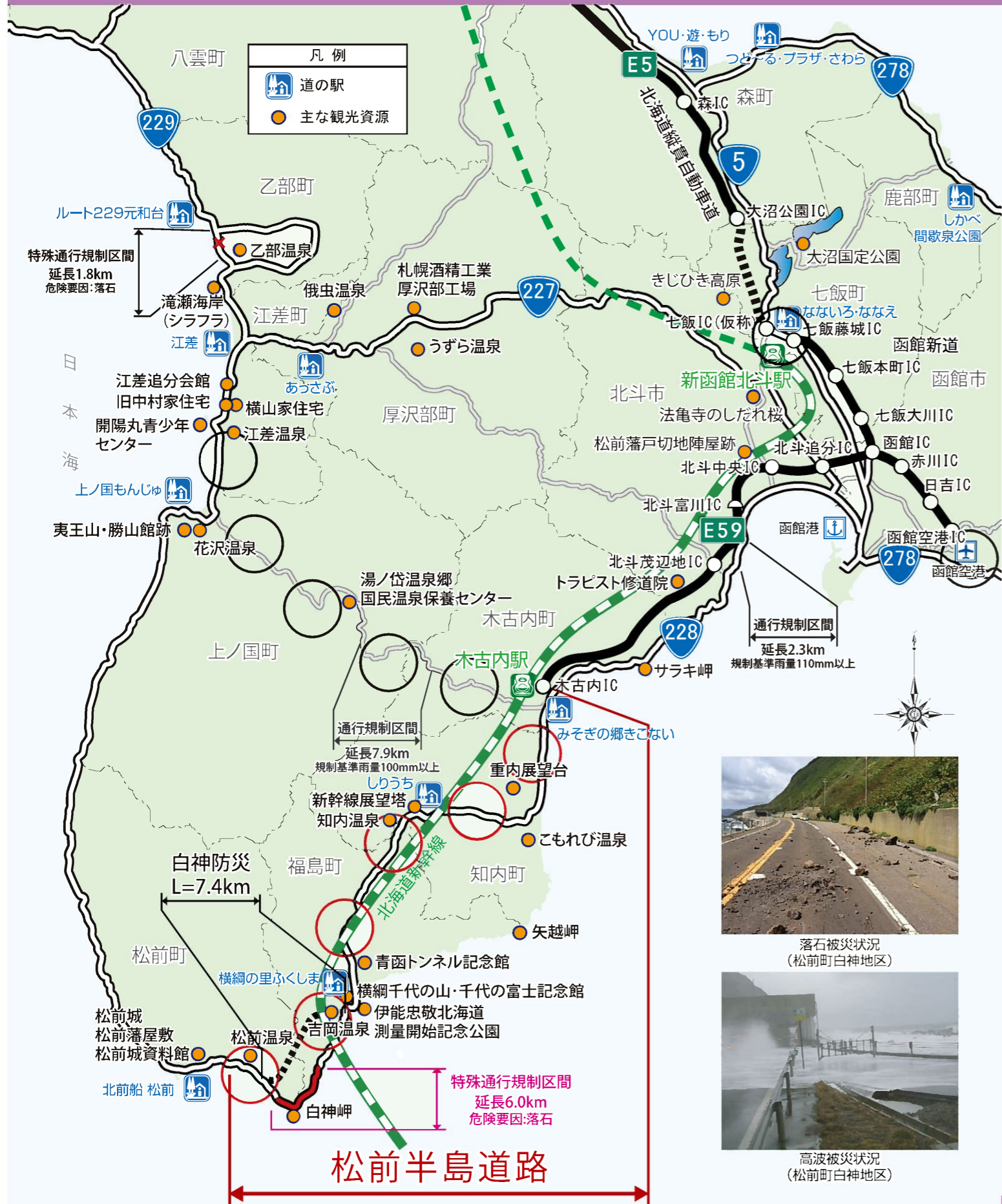
松前公園(松前町)

横綱千代の山・千代の富士記念館(福島町)

知内新幹線展望塔(知内町)

松前半島道路建設促進期成会  
 問い合わせ先: 函館市新外環状道路整備推進室  
 〒040-8666 函館市東雲町4番13号  
 TEL:0138-21-3427 FAX:0138-22-4005 令和6年4月現在

# 命の道をつなぎ、地域の安全・安心な暮らしを確保するとともに 観光周遊ルートの形成や、産業の振興に貢献します



松前半島道路は、松前町から北海道新幹線木古内駅周辺および、函館・江差自動車道に接続する路線です。

当該沿線地域では、現道となる国道228号が人流・物流を支える唯一の道路となっていることから、台風や低気圧による大雨などで、通行止めが発生すると、大幅な迂回を強いられます。

松前半島道路の整備により、災害に強く速達性・定時性を確保することが可能となり、さらに函館市に集中する高次医療施設への搬送時間の短縮が期待されることや、松前半島観光周遊ルートの形成や産業の振興にも貢献します。

本路線が他の自動車専用道路や新幹線などと接続し、広域交通ネットワークを形成することにより、道南圏の地域力が高まり、より一層の発展が可能となります。

## 災害時の幹線機能を確保

松前半島道路の整備により、渡島南西部の生活・産業等の人流・物流を安定的に確保し、命の道を守ります。

▼災害等による通行止めの発生状況

**当該区間の通行止めは  
過去10年(H24~R3)で、合計約157時間。  
うち、落石 約94時間、越波 約33時間発生**



## 松前半島観光周遊ルートの形成

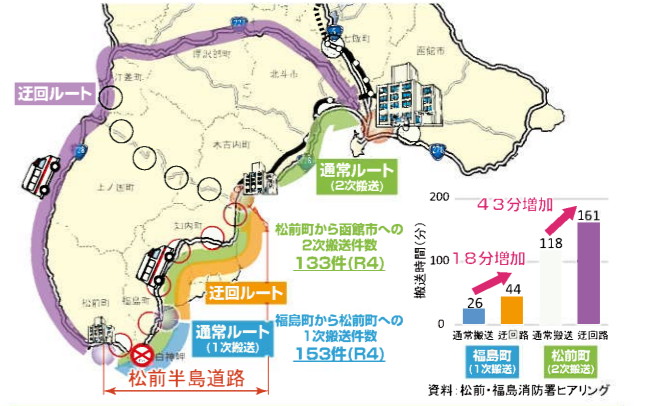
新幹線開業を機に、定期観光バスやレンタカーなどで松前半島をめぐる観光周遊ルートを形成します。



## 高次医療施設へのアクセス向上

アクセスの向上により、救急搬送の速達性・定時性、救命率の向上が図られます。

▼通行止め時の救急搬送迂回ルートと搬送時間



## 農水産品ブランドを道内・道外へ出荷

知内のいし、福島・松前のマグロなど、渡島南西部のブランド力のある農水産品を安全・確実に出荷します。



安全安心のネットワーク形成により、圏域全体の発展に貢献します